

令和 5 年度 第 2 回 静岡駅南口駅前広場再整備検討委員会

令和 6 年 1 月 9 日



0. 検討委員会の進め方について

委員会の検討スケジュール（想定）

R5.10月 第1回議題 ・ 南口駅前広場の現状と問題点 ・ 南口駅前広場の目指すべき姿



R6.1月 第2回議題 ・ 検討条件の整理・コンセプト案・広場機能の配置案（ゾーニング）



R6.3月 第3回議題 ・ 広場周辺の交通実態・各広場機能の施設
(下旬)



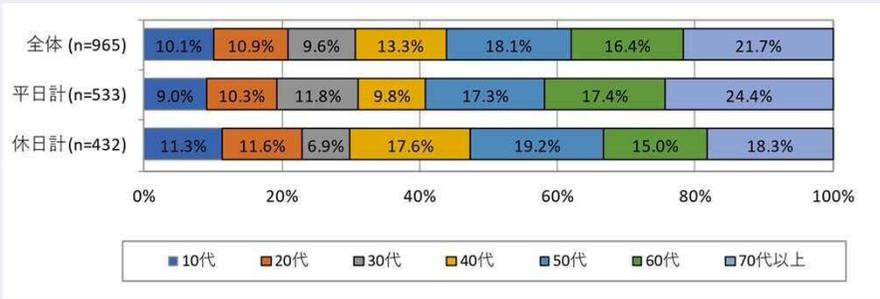
R6.6月 第4回議題 ・ 広場と周辺街区との連携 ・ 再整備基本計画まとめ

1. 広場利用者アンケート調査の結果報告

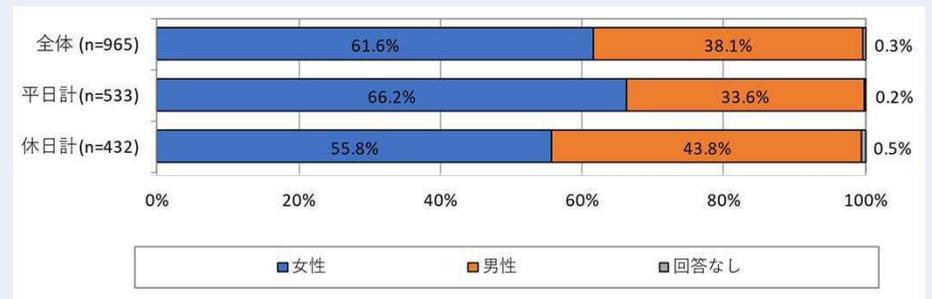
アンケート調査日	10月22日 (日)	対面聞き取り	8:00~18:00	} 休日集計
	11月12日 (日)	QRコード配布	スマートフォンにて回答	
	10月23日 (月)	対面聞き取り	8:00~18:00	} 平日集計
	10月31日 (火)	QRコード配布	スマートフォンにて回答	

回答者の属性

年齢



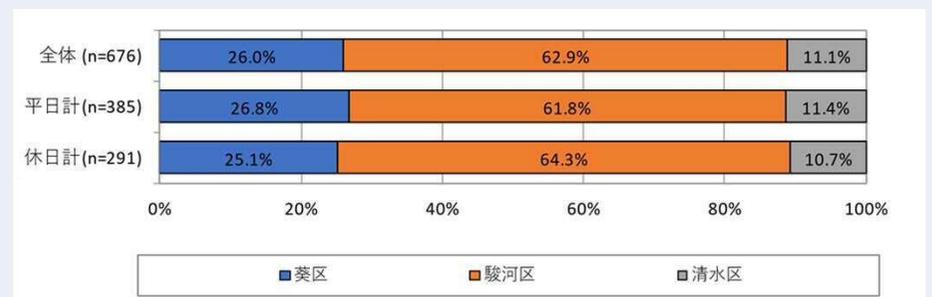
性別



居住地



市内居住者の区別割合

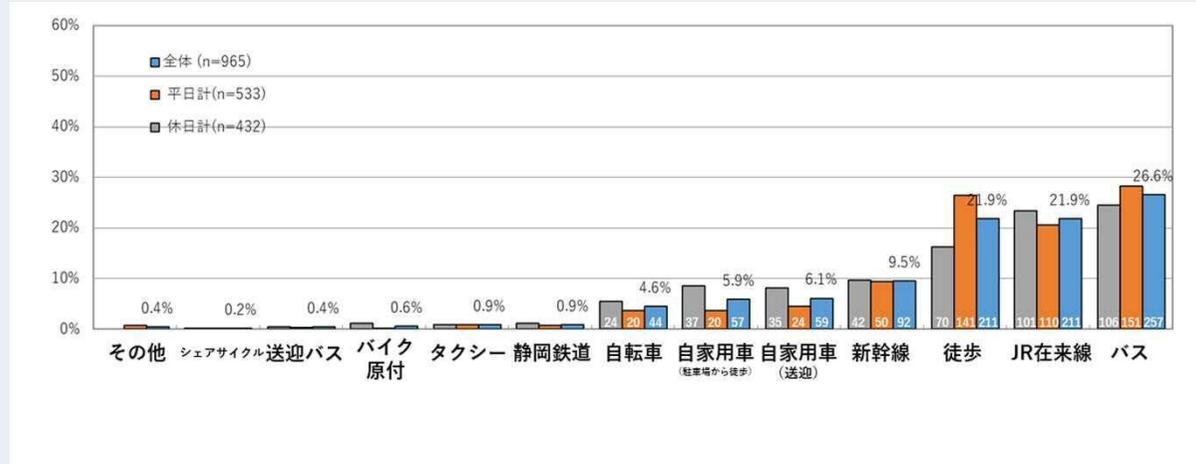


1. 広場利用者アンケート調査の結果報告

利用者の移動手段

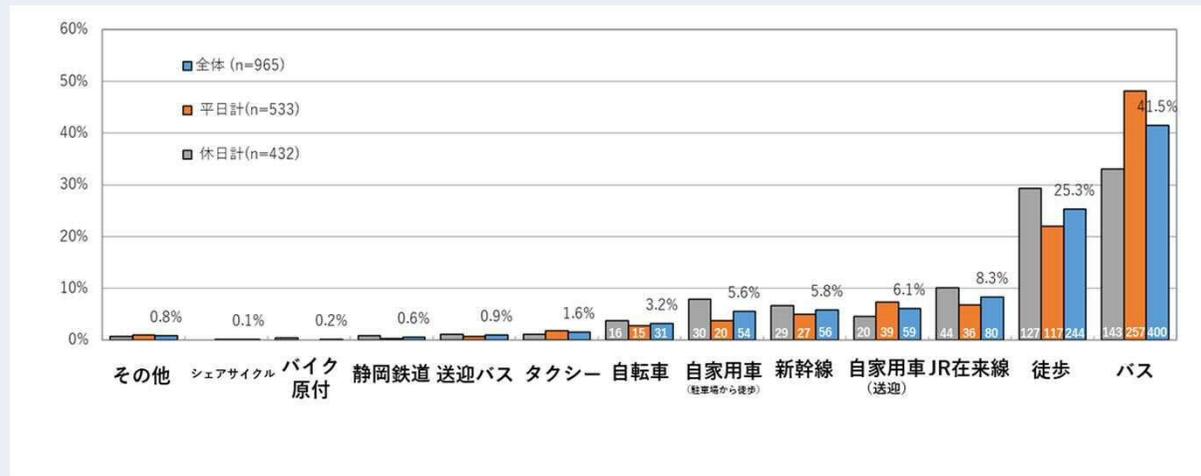
静岡駅周辺を訪れる際に使用した交通手段を教えてください。

(1つ選択)



静岡駅周辺を訪れた後に使用予定の交通手段を教えてください。

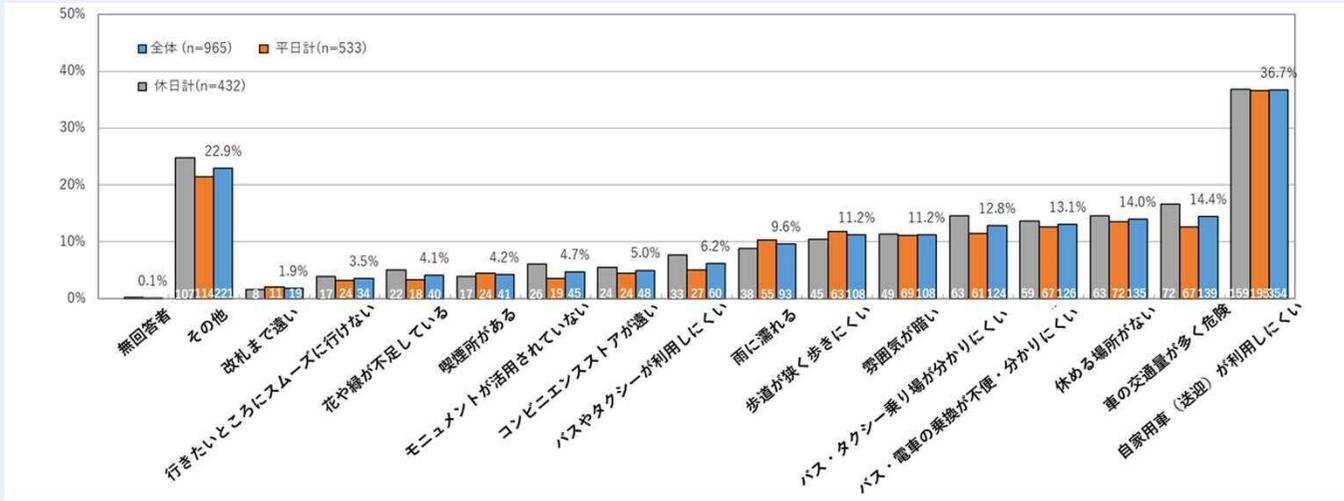
(1つ選択)



1. 広場利用者アンケート調査の結果報告

利用者の南口に対する印象

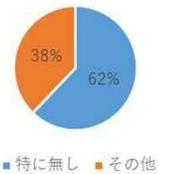
静岡駅南口駅前について、課題があると思うところを教えてください。
(複数選択可)



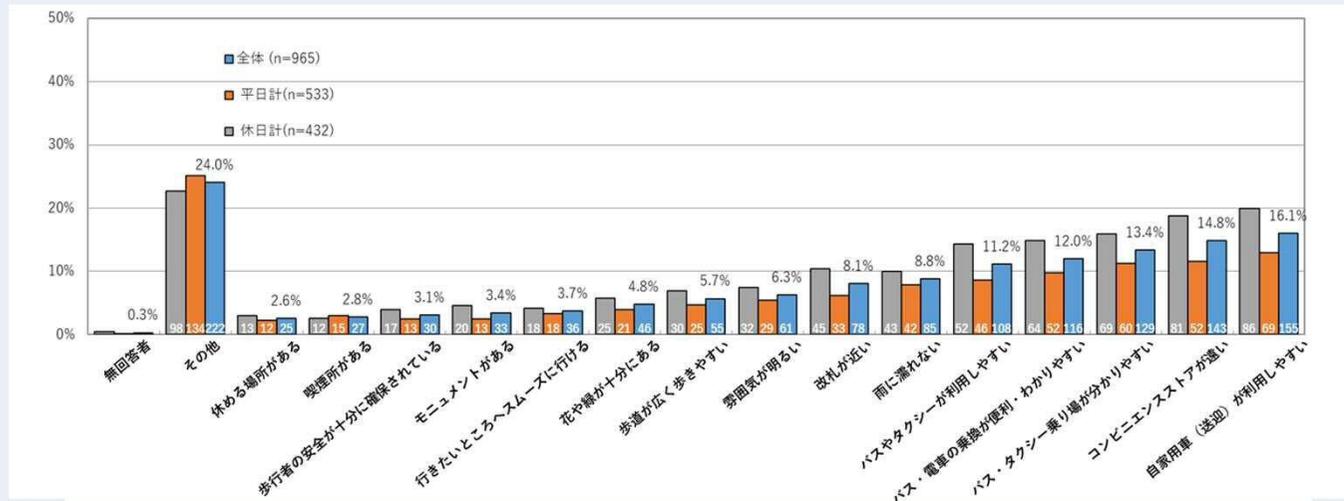
その他の回答例：

- ・特になし、わからない
- ・バスが少ない
- ・ロータリーが狭い
- ・自転車乗り場が遠い
- ・清潔感がない、ごみが多い
- ・道路の修繕が不十分

その他の内訳



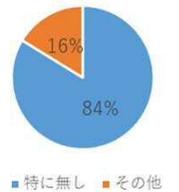
静岡駅南口駅前について、よいと思うところを教えてください。
(複数選択可)



その他の回答例：

- ・特になし、わからない
- ・景色がいい
- ・きれいなところ
- ・コンパクトにまとまっている
- ・飲食店が近い
- ・住宅地までが近い

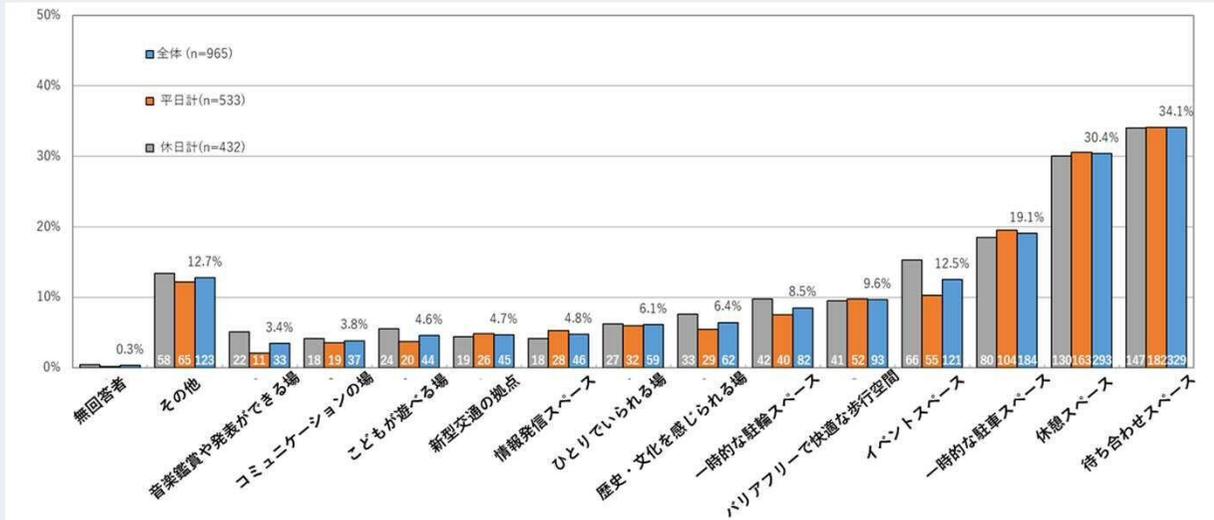
その他の内訳



1. 広場利用者アンケート調査の結果報告

利用者の南口に望むこと

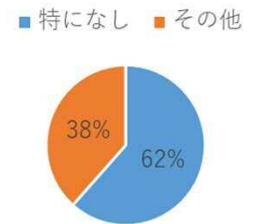
静岡駅南口駅前について、あったらよいと思う機能を教えてください。
(複数選択可)



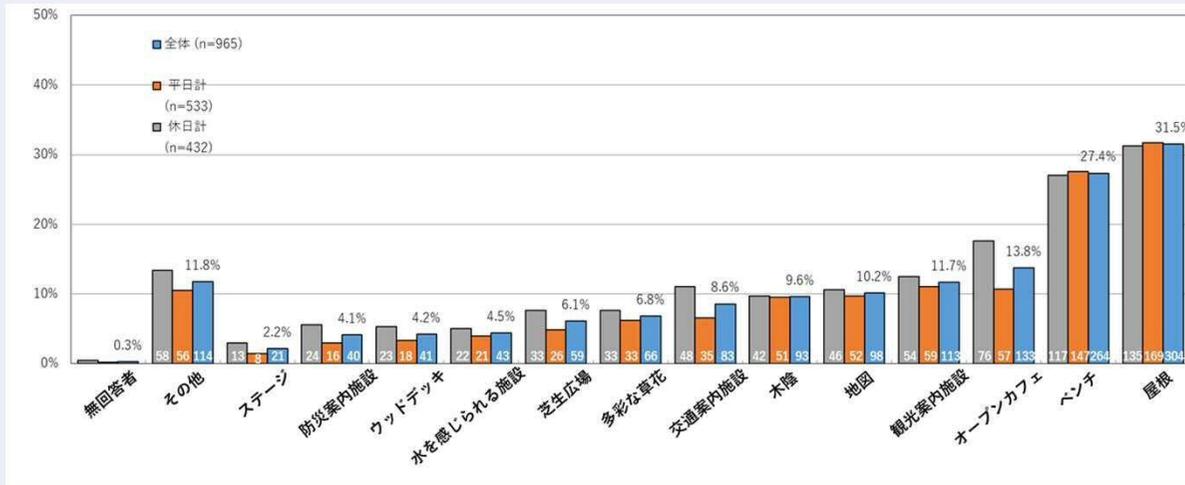
その他の回答例：

- ・特になし、わからない
- ・サッカー場がほしい
- ・足湯
- ・公園
- ・駐車場
- ・時計
- ・広い歩道と広い広場

その他の内訳



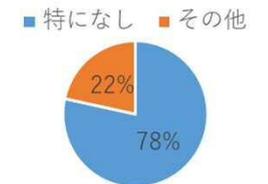
静岡駅南口駅前について、あったらよいと思う施設を教えてください。
(複数選択可)



その他の回答例：

- ・特になし、わからない
- ・商業施設
- ・静岡らしいモニュメント
- ・噴水施設
- ・LRT乗り場

その他の内訳



2. 第1回検討委員会の振り返り：課題の取りまとめ

南口駅前広場再整備の方向性・コンセプト（案）を決定するため、各委員の課題に対する意見をもとに、現状の静岡駅南口駅前広場が抱える課題を3つの項目に取りまとめた。

「現状課題」に関する各委員の意見

	空間のあり方	空間の使い方
交通機能	【交通広場が狭い】 <ul style="list-style-type: none"> 一つのロータリーを一般車・バス・タクシーが共有しているため危険である。 車いすの方にとってはロータリーが狭く、後続車に配慮し、急いで乗降している。 送迎にくる一般車が長時間停まっている。週末の夕方になると一般車を停める場所がない。 石田街道で乗降させている観光バスをなんとかしたい。 	【交通ルールの不徹底】 <ul style="list-style-type: none"> 一般車が斜めに駐車し、二列駐車している。
広場機能	【滞留スペースが狭い】 <ul style="list-style-type: none"> バスやタクシー待ちの滞留スペースが狭い。 歩行者空間が狭く、子供と一緒に歩けるようなスペースや休憩スペースがない。 現状の広場空間には喫煙所があるため、非喫煙者にとって居心地が悪い。 【まちとの分断感】 <ul style="list-style-type: none"> まちと駅前広場の繋がりが感じられず、心理的に区分されているように感じる。 森下公園等の魅力ある施設が伝わりづらい 【雰囲気】 <ul style="list-style-type: none"> 今の南口は「駅前広場」ではなく「駅前ロータリー」である。 夜間は特に暗い雰囲気がある。 	【利用目的が乏しい】 <ul style="list-style-type: none"> 駅周辺で待ち合わせをする際に、店舗に入る以外の選択肢が乏しい。 大学生は南口をあまり利用しない。利用する商業施設のほとんどが北口に集まっており、学生の間でも話題に上がらない。

1. 空間の不足と交通の混在

駅前広場内において交通機能が多くの面積を占有しているにもかかわらず、一つのロータリーを一般車・バス・タクシーが共有しているため、ロータリー内が混雑し、交通ルールが守られていない。



2. 歩行空間の快適性の欠如

駅への動線となる歩行空間が狭く、バス・タクシーの待機列と混在し、危険な状態となっている。また、アクセスしやすい場所に滞留スペースが確保できておらず、安心して待ち合わせや休憩ができない。



3. まちとの分断

周辺へのわかりやすい歩行者動線がなく、駅とまちがロータリーで分断されており、アクセスがしづらくなっている。またイベント等の、まちを表現する活動を行う空間がない



2. 第1回検討委員会の振り返り：期待される整備の方向性

各委員が考える整備の方向性に対する意見をもとに、先に抽出した3つの現状課題を解決できるような、整備の方向性のキーワードを抽出した

「整備の方向性」に関する各委員の意見

	空間のあり方	空間の使い方
交通機能	<p>【敷地の拡張】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地を広げることを念頭に置いて議論したほうがよい。 場合によっては周辺道路を狭めることも考えられる。 	<p>【交通機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩車の共存を図る必要がある。 人中心の空間に変えていく必要がある。 広場機能と交通機能の両立を図る必要がある。 オンデマンド交通や自動運転、MaaS等、様々な交通手段の選択肢がある空間にしていきたい。
広場機能	<p>【歩行者動線】</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅前広場から魅力ある地域のお店へ人が流れるようにしたい。 駅前広場とまちをシームレスにつないでいきたい。 駅前広場から駅南銀座等へ動線を作るのがよい 駅南銀座や森下公園等への玄関口となるとよい。 <p>【滞留空間】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子供や子供連れの家族がくつろげるような空間があるとよい。 駅前広場に様々な主体が出店できるような空間があるとよい。 利用者同士の交流ができる場所が駅前にあるとよい。移動や送迎目的での利用だけでなく、交流自体を目的に人が来るような空間になるとよい。 多様な人々が安心して過ごせるパブリックスペースがほしい。 <p>【雰囲気】</p> <ul style="list-style-type: none"> 静岡らしさを感じられるような明るい空間があるとよい。 	<p>【地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> 南口には学校や学習塾があるので、学生と連携した駅前広場の使い方があると思う。 広場空間等を活用して、周辺商業者の出店や若者を対象としたイベントを行い、地域の活性化につなげていきたい。 駅を中心とした500m圏内の歩行距離を考慮して駅前広場を考えていきたい。生活圏の方にどのようにして関わっていただくかを考える必要がある。 <p>【ターゲット】</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者を南口に誘導したい。 障がい者や高齢者含む多様な人々を受け入れる空間 20年後30年後を見据えて将来像を描く必要がある。

現状課題

1. 空間の不足と交通の混在

2. 歩行空間の快適性の欠如

3. まちとの分断

課題解決のキーワード

- 広場空間の拡張
- 交通機能の再配置
- 歩車共存

- 駅南地区（静岡市）の玄関口
- 多様な人々が安心して利用できる空間

- 駅と周辺街区をつなぐ空間
- 歩行者優先の移動導線

3. 目指す方向性・コンセプト（案）決定に向けた検討条件の整理

コンセプトや整備方針を決定するにあたり、検討条件の整理を行う。

現況の駅前広場の課題

- 空間の不足と交通の混在
- 歩行空間の快適性の欠如
- まちとの分断

課題解決へのキーワード

- 拡張、再配置、歩車共存
- 玄関口、多様な人々、安心
- まちとつなぐ、歩行者優先

課題解決に向けて、以下を検討条件とする。

- ① 広場面積を拡張する形で、各機能の特性や空間サイズを考慮しながら、平面的に広場空間を確保し、広場機能を再配置する。
- ② 駅とまちとのシームレスな接続や、ゆとりある広場空間の確保を目指し、周辺道路についても広場空間として検討対象とする。
- ③ 交通機能は現在の利用状況を基本としながら、将来の交通体系を考慮し検討する。

現況



想定される検討範囲



3. 目指す方向性・コンセプト（案）決定に向けた検討条件の整理

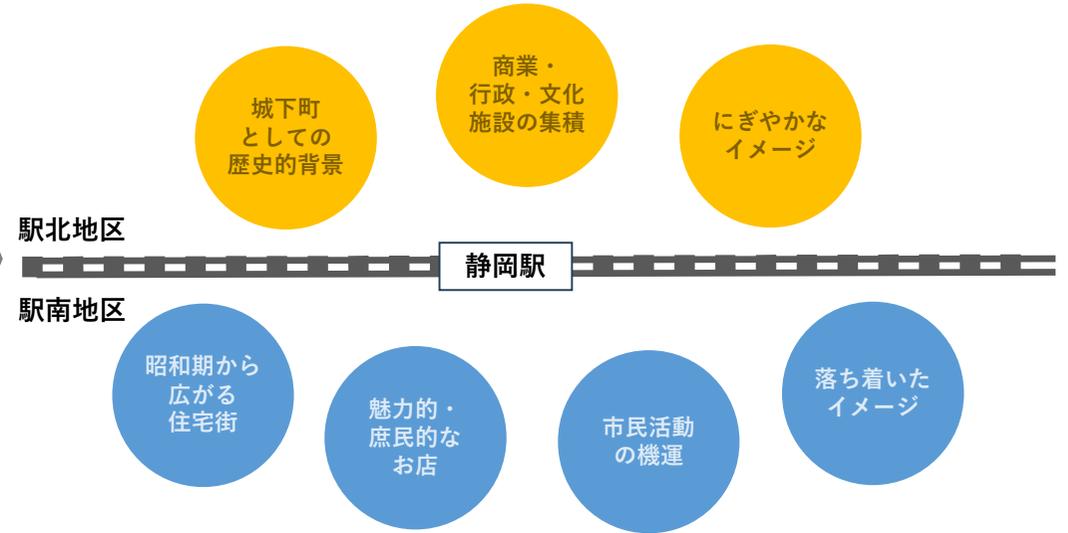
エリアの位置づけ：広域分析と駅南北のイメージの整理

コンセプトや整備方針を決定するにあたり、「JR静岡駅周辺」エリアにおける南北の役割分担についてまちの背景・イメージ・あり方を整理する。

広域現況分析図



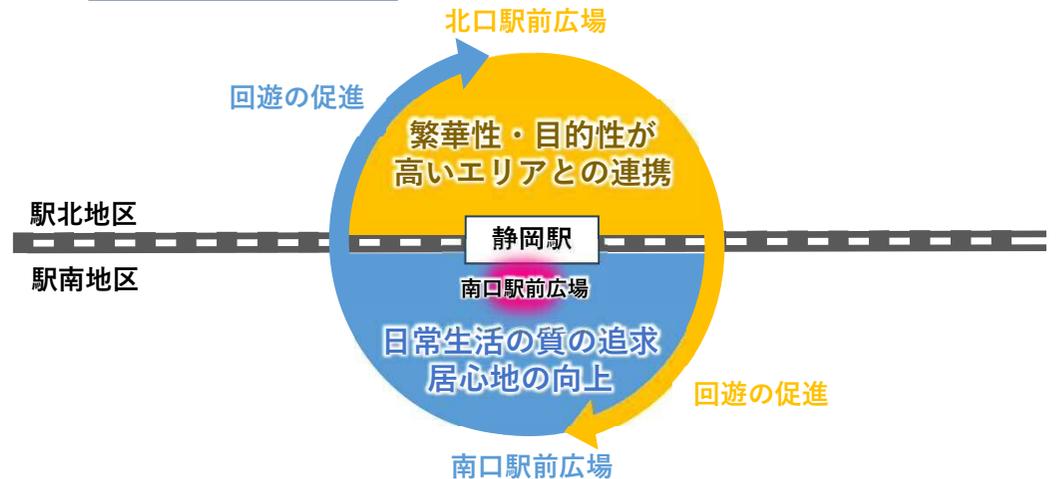
駅周辺エリアの背景・イメージ



【駅南のイメージ（委員からの意見）】

- ・駅南には北口と比較して庶民的で魅力的な店舗が多い。
- ・繁華街というよりも生活の場のような落ち着いたエリアのように感じる。
- ・他地域に比べ、地域がまちづくりに参加していく機運が醸成されている。
- ・る・く・るや森下公園といった、子供連れや子供たちが訪れる施設がある。

駅周辺エリアのあり方



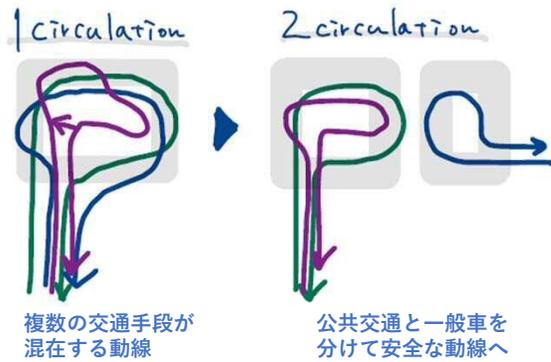
4. 目指す方向性・コンセプト（案）

目指す方向性

1. 広場空間の拡張、交通機能の再配置による、新たな歩車共存の駅前広場へ

公共交通の利便性向上や一般車の駅へのスムーズな接続を目指し、広場空間の拡張による、交通機能の再配置を行い、新たな歩車共存の空間を創出します。

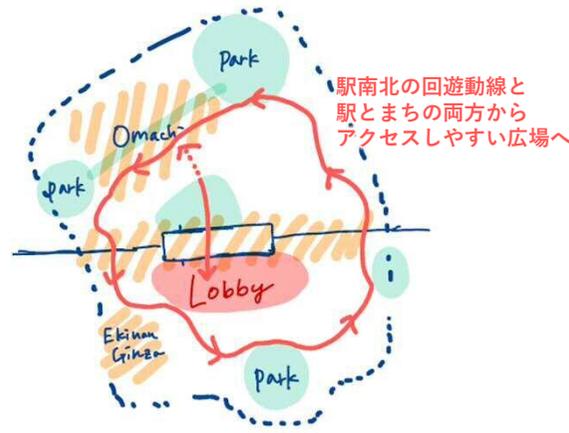
- 広場空間の拡張による公共交通と一般車の分離と再配置
- 歩行者と車両が共存できる空間の確保
- 社会の変化や次世代交通等へ柔軟に対応できる空間の確保



2. 玄関口として、多様な人々が安心して利用できる、「まちのロビー空間」へ

駅周辺を訪れる市民にとって居心地のいい場所であるとともに、来街者をおもてなしする「まちのロビー空間」の創出を目指します。

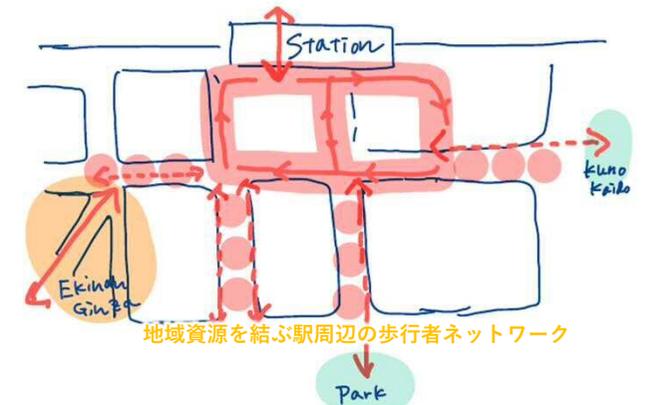
- 駅南地区の地域性を感じられる居心地のいい設え
- 気軽に立ち寄れる多目的な滞留空間の整備
- 多様な主体が気軽に参加できる広場利活用の仕組みづくり



3. 駅と周辺街区をつなぎ、「歩行者に優しい、えきまち空間」へ

駅前からまちへつながる広場内の歩行者動線をつくり、周辺街路と連携した面的ネットワークの形成を目指します。

- 周辺施設と地上レベルでシームレスにつながる、わかりやすく、歩きやすい歩行者動線の確保
- 駅前広場に接続する道路の歩行者空間の充実化



コンセプト（案）

地域にひらかれ、誰もが安心して使える、“未来につながるまちのロビー”へ

5. 広域の歩行者・自動車ネットワーク図

【自動車】 駅周辺の幹線道路ネットワークから駅前へと接続する動線を確保しながら、公共交通と一般車の出入口及びロータリーを分離する。
 【歩行者】 駅南の主要施設との接続や高架下を含めた南北動線からのつながりを重視するとともに、駅前広場から周辺街区へ接続する歩行者動線を充実させる。



6. 広場の将来ゾーニング図

前面道路を駅前広場に取り込み、広場と一体整備することで、広場空間にゆとりを生み出すとともに、駅前広場と周辺のまちが一体的となる再整備を目指す。

